重点目標

子どもを始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保

歩行者優先の思いやりの気持ちをもって、
自転車を運転しましょう。

高齢運転者等の安全運転の励行

高齢者自身が身体機能の変化を認識して安全運転に心がけましょう。
また、運転に不安を感じる場合には、運転免許証を返納しましょう。

夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止

夜間の事故が多発しています。夕暮れ時や夜間に出かけるときは、歩行者も自転車も、反射材用品を着用しましょう。
自転車乗車時は前照灯を早めに点灯しましょう。
夜間には運転者から目立つ明るい色の服を着たりLEDライトなどを活用して自分の身を守りましょう。
飲酒運転は厳禁です。量の多少にかかわらず、「飲んだら乗るな！乗るなら飲むな！」を徹底しましょう。

危険な横断の禁止

道路を渡るときは、近くの信号機や横断歩道を利用しましょう。

スピードダウンの励行

速度を示す道路標識や標示を確認しましょう。
最高速度の範囲内でも、道路や交通の状況、天候や視界などに応じた安全な速度で運転しましょう。

合図の徹底（進路変更３秒前・交差点等右左折時３０ｍ手前の合図遵守）

交差点等を右左折する場合には、その手前30メートルから確実な合図を出しましょう。
車線変更・進路変更をする場合、3秒手前から確実に合図を出し、後方の安全を確認し、
進路変更しましょう。